

講義名	ストラテジック・マネジメント			授業形態	
担当教員	青木 崇	開講期・曜日・時間	後期 木曜日 4 時限		
		単位数	2	履修開始年次	3 年生

主題と概要

ストラテジック・マネジメントは経営戦略論Aと経営組織論Aの発展的な内容として学習します。ストラテジック・マネジメントは戦略経営を意味します。戦略的な経営を実現するためには何をしたらよいのでしょうか。企業は利益を追求する組織ですが、経営は人の問題、組織の問題に直面します。人には感情があるということをも例えれば、人材の確保、優秀な人ほど諦めていくなどの問題があります。現場のことを見ている経営者と従業員との間に齟齬が生じる問題、働きがいやエンゲージメント（愛着）の維持などが関係します。企業によっては福利厚生としてNetflixが有料で視聴できるサービスがあります。京セラとKDDIを刷新し、日本航空の経営再建を成し遂げた福原和夫の考え方には社会性を徹底させたフィロソフィの確立とアスキー経営の実践によるものを学ぶことができます。このように多くの事例、教訓から学ぶことができますが、すべての企業がうまくいくわけではありません。そこには人の問題、組織の問題が関係してくるからです。戦略的な経営を実現し、よい成果を上げるには企業を取り巻く経営環境と経営資源を分析したうえで経営戦略を決定する必要があります。そのうえで経営戦略を遂行できる勇気と活気に富んだ組織または急激に変化する環境に対して自己を変革する能力を育き上げておくことが必要です。ストラテジック・マネジメントは戦略経営の面でも成果を上げた企業を事例として取り上げて紹介し、そこからのヒントを参考として考えていく授業です。

到達目標

1. ストラテジック・マネジメントに関する基礎的な知識を説明することができるようになる。
2. ストラテジック・マネジメントの特徴についてケーススタディとして考察することができるようになる。
3. ストラテジック・マネジメントの課題について考察し、説明することができるようになる。

提出課題

授業中、授業の復習、学習理解度を確認するので確認テストを何回か実施します。授業中、レポート課題を課します。

課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバックの方法

確認テストの解説は授業中に行います。レポート課題は授業中に講評します。質問があれば個別に学生にメールで回答します。

評価の基準

確認テスト20%、レポート課題30%、定期試験50%で評価します。
確認テストは授業内容を復習しているかどうかを評価します。レポート課題は出席について情報収集して考察しているかどうかを評価します。自身の見解、引用の出处、参考文献の明記が必要です。
到達目標を達成しているかどうかを見て評価します。

履修にあたっての注意・助言他

学ぶ姿勢で受講してください。教員には聞こえないからと聞いて私語をしないでください。スマートフォンで遊ぶことがないようにしてください。特別な事情を除いてイヤホンとは外して受講してください。画面で写真撮影、録画、録音をしないでください。日頃から新聞やニュースを見て問題意識をもつようにしてください。

教科書

.使用しない。

参考図書

『ビジネスの名著を読む（マネジメント編）』	日本経済新聞社	日本経済新聞出版	2640	9784296113231
『日本企業なぜ「強み」を捨てるのか 増補改訂版「日本」式経営の逆襲』	岩尾俊兵	光文社	990	9784334100919
『経営戦略のまなび あなたの成長に役立つ理論とケース』	中村公一	中央経済社	2750	9784502542510

その他

講義形式としてパワーポイントを使って説明します。パワーポイントの授業資料はキャンパスワロスに配布する予定です。振り返りシートは授業内容の理解度を確認するので毎回提出してください。

授業計画

- 第1回 ガイダンスと授業の構成
【予習】シラバス、講義資料を通過し、全体像を押さえる（120分程度）
【復習】わからなかった箇所や理解を深めたい箇所について書籍などで調べる（120分程度）
- 第2回 経営戦略の意義
【予習】講義資料を通過し、全体像を押さえる（120分程度）
【復習】わからなかった箇所や理解を深めたい箇所について書籍などで調べる（120分程度）
- 第3回 経営戦略の3つの層
【予習】講義資料を通過し、全体像を押さえる（120分程度）
【復習】わからなかった箇所や理解を深めたい箇所について書籍などで調べる（120分程度）
- 第4回 経営戦略の代表的なツール
【予習】講義資料を通過し、全体像を押さえる（120分程度）
【復習】わからなかった箇所や理解を深めたい箇所について書籍などで調べる（120分程度）
- 第5回 花王の構造改革
【予習】講義資料を通過し、全体像を押さえる（120分程度）
【復習】わからなかった箇所や理解を深めたい箇所について書籍などで調べる（120分程度）
- 第6回 花王のアタックの事例
【予習】講義資料を通過し、全体像を押さえる（120分程度）
【復習】わからなかった箇所や理解を深めたい箇所について書籍などで調べる（120分程度）
- 第7回 花王のメリットの事例
【予習】講義資料を通過し、全体像を押さえる（120分程度）
【復習】わからなかった箇所や理解を深めたい箇所について書籍などで調べる（120分程度）
- 第8回 花王のピオレの事例
【予習】講義資料を通過し、全体像を押さえる（120分程度）
【復習】わからなかった箇所や理解を深めたい箇所について書籍などで調べる（120分程度）
- 第9回 トイレットペーパー市場の実態
【予習】講義資料を通過し、全体像を押さえる（120分程度）
【復習】わからなかった箇所や理解を深めたい箇所について書籍などで調べる（120分程度）
- 第10回 日本航空の経営破綻と経営再建
【予習】講義資料を通過し、全体像を押さえる（120分程度）
【復習】わからなかった箇所や理解を深めたい箇所について書籍などで調べる（120分程度）
- 第11回 日本航空の企業理念とJALフィロソフィ
【予習】講義資料を通過し、全体像を押さえる（120分程度）
【復習】わからなかった箇所や理解を深めたい箇所について書籍などで調べる（120分程度）
- 第12回 丸井グループの人的資本経営の事例
【予習】講義資料を通過し、全体像を押さえる（120分程度）
【復習】わからなかった箇所や理解を深めたい箇所について書籍などで調べる（120分程度）
- 第13回 丸井グループの企業文化の変革
【予習】講義資料を通過し、全体像を押さえる（120分程度）
【復習】わからなかった箇所や理解を深めたい箇所について書籍などで調べる（120分程度）
- 第14回 アサヒグループホールディングスと樋口廣太郎の考え方
【予習】講義資料を通過し、全体像を押さえる（120分程度）
【復習】わからなかった箇所や理解を深めたい箇所について書籍などで調べる（120分程度）
- 第15回 まとめ

授業形態（アクティブ・ラーニング）

ア：PBL（課題解決型学習）	イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）
ウ：ディスカッション、ディベート	エ：グループワーク
オ：プレゼンテーション	カ：実習、フィールドワーク
キ：その他（A-L型であるけれども、以上の項目のいずれにも該当しない場合）	

卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連

ストラテジック・マネジメントは商学部のディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）で示す以下の項目を目的として開講します。

- （共通）
各業界の動向や問題点を理解するための基礎知識を身につけ、これをもとに、企業マネジメントに関する問題探索、課題提案ができる。

双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述

全体または個別に連絡を行う際はマイクロソフト・チームズのチャットを活用することがあります。

実務経験の有無及び活用

実務経験なし。

備考